

マレーシア インターンシップ プログラム



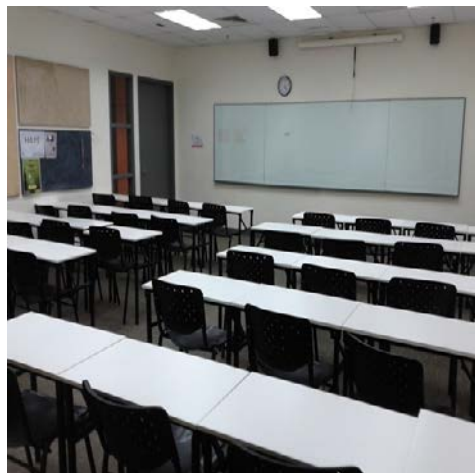
2019年10月31日
(株)JTB 金沢支店

ベルジャヤ・ホスピタリティ大学 英語研修&インターンシッププログラム

English Lessons and Internship at Berjaya University College of Hospitality

実践的な国際ホスピタリティを学べる私立大学

ベルジャヤ・ホスピタリティ大学（BUCH）はホテル経営、観光、料理芸術分野の専門大学として2009年に設立された新鋭の大学です。
JTBクアラルンプール支店にも至近の巨大ショッピングモール「ベルジャヤ・タイムズスクエア」内に位置しており、またモール内にあるベルジャヤ・タイムズスクエアホテルを有効に利用した実践的な研修、実習が特徴です。
英語研修とインターンシップの対応が可能で、創立者がホテル、レストラン、サービスアパートメント等を運営しているため、ホスピタリティ系施設でのインターンシップの機会に恵まれていることも特徴です。
大学から徒歩5分には寮があります。
韓国、中国、その他アセアン諸国を中心に多くの留学生が学んでいます。
外国人学生をお世話するチームは少人数ですが、しっかりしたサポート体制が引かれています。



写真提供：JTBマレーシア

ベルジャヤ・グループ

1984年にマレーシアで創業されたコングロマリットの1つ。グループは主に不動産投資開発、宝くじ、金融（損害保険）、飲食業、旅行産業、ホテルやリゾートの開発運営を行っている。創業者はヴァインセント・タンで、従業員17,000人以上を擁している。

業種

- 消費財販売 及び 通信販売・マーケティング業(アストンマーチン ベンツ、マツダ 7 ELEVEN コズウェイなど)
- 金融サービス業（生命保険、損害保険）
- 飲食店舗サービス業（スターバックス ウェンディーズなど）
- 不動産投資 及び 事業開発業（商業ビル 都市開発 ニュータウン 金融センターなど）
- タイムシェア、ホテル&リゾート、レクリエーション事業開発業（ホテル13全3500室 ゴルフ場 コミューター航空）
- ゲーム&ロッターリー関連事業（スポーツ宝くじ 社会福祉事業など）
- 投資事業
(インターネット関連 水道光熱インフラ事業 浄水施設事業 廃棄物処理事業 映像・新聞・メディア業 ホテル&ホスピタリティー大学など教育関連事業)

ベルジャヤ大学での英語+インターンシップ研修のポイント

- 大手コングロマリット「ベルジャヤ・グループ」が経営するホスピタリティ系専門大学
- キャンパスは市街にある巨大ショッピングモール「ベルジャヤタイムズスクエア」内
(JTBクアラルンプール支店は目の前にあります。)
- ベルジャヤ運営のホテルも同じビル内にあり、本物の施設で大学の実習ができる
- ベルジャヤのグループ会社でインターンや就職の機会が豊富

インターンシップ

ホテル、学校、飲食などベルジャヤグループ内の企業より本人の英語力、希望等を考慮して大学により決定されます。

- 過去の主なインターンシップ受け入れ先
ベルジャヤタイムズスクエアホテル内の施設（レセプション、コンシェルジュ、レストラン、ハウスキーピング、F&Bなど）
フラマブキビンタンホテル及び、スイスガーデンホテル内の同施設でも行われます。

英語研修+インターンシップ プログラムの主な流れ



- 受入期間 : 英語研修2週間+インターンシップ3週間
- 受入人数 : **10名より**
- 対象 : 大学生
- 宿泊 : 大学近隣のドミトリーまたは宿泊施設



0003014399

マレーシア インターンシッププログラム (ベルジャヤ・ユニバーシティカレッジ)

1. インターンシップ5週間
(英語クラス2週間+インターンシップ3週間)
2020年2月16日(日)～2020年3月21日(土)

* 現在の予定のため変更になる可能性があります。

2. 最低催行人数 3名様

* 東京・名古屋からの参加者を合わせて全体で10名を満たさない場合、催行中止になる場合がございます。

3. インターンシップ料金 334,000円(税込)+航空運賃

*** 上記料金は為替レートにより変動します。
料金に含まれる内容は次ページを参照ください。**

ベルジャヤ・ユニバーシティカレッジ・ホスピタリティ

【料金に含まれるもの】

- ・往復空港送迎（混載）
- ・英語クラス、教材費、所定のインターンシップ費用
- ・大学寮宿泊費(相部屋)
- ・初日のベルジャヤ・ユニバーシティ、現地サポート会社による英語・日本語でのオリエンテーション
- ・現地サポート会社によるコース中2回のフォローアップミーティング
(英語クラス終了=インターンシップ開始前 と インターンシップ終了時)
- ・半日市内観光（BUCH主催）
- ・現地サポート会社（Lifestyle Coordinator (MM2H))による滞在中の生活サポート
(滞在中問題が発生した場合は、学生自身が学生部、先生、インターンシップ先と話し合い、解決していくことが原則です。
日本と緊急で連絡が必要な場合、自身で解決しきれない場合等に弊社がサポートいたします。)

【料金に含まれないもの】

- ・航空運賃(お申込みの時期により、若干変動致します。)
- ・現地空港諸税
- ・燃油サーチャージ
- ・国内空港施設使用料
- ・前泊、後泊費用
- ・国内空港までの交通費
- ・現地食事代
- ・補償金(RM100) 1RM = 27円程度

コース概要

最低催行人員 10名以上

事前スカイプ面談 ベルジャヤ大学教員と学生にて事前面談を行います。

英語クラス インターンシップでの業務がスムーズに行えるように
コミュニケーションスキルを重視した授業。また、ビジネス英語も学びます。

テスト コース開始時に習熟度確認テストを受けていただきます。
コース終了時に到達度確認テストを受験します。

【インターンシップ】

本人の希望と語学力を参考に、寮から通える範囲のベルジャヤ系列企業へ配属予定。

衣食住のご案内

住居

大学付近のホテル、コンドミニウム(分譲式マンション)など。

人数によって変動します。アメニティーは付きません。

洗濯機がない場合は、現地クリーニング屋を利用します。(1kg 200円程度)

Wifiの利用が可能です。

食事

簡単な自炊可。寮には食堂がありませんが、近隣のショップロット、隣接するベルジャヤタイムズスクエア・ショッピングモールにあるレストラン等が利用できます。

服装

月～金はビジネスルックが必須です。インターンシップ中は制服支給の場合あり。

スケジュール

	クアラルンプール到着
WEEK1 月	午前 オリエンテーション 午後 英語テスト・インターンシップに向けたインタビュー
火～金	英語クラス(詳細は別紙参照)
土	午前 クアラルンプール半日市内観光/ 午後 自由行動
日	終日自由行動
WEEK2 月～木	英語クラス *この間にインターンシップ配属先でのインタビューが入る可能性あり
金	午前 英語クラス / 午後 インターンシップに向けたミーティング
土～日	終日自由行動
WEEK3 月	インターンシップ配属
火～日	インターンシップ。週5日勤務が原則、配属先によっては土日勤務もあり。
WEEK4 月～金	インターンシップ *金曜夕刻に修了式。Certificate(修了証明書)の授与
	クアラルンプール出発

Berajaya University College of Hospitality

インターンシップ先

会社名

部門

- ◆ ベルジャヤ タイムズスクエア コンプレックス
- ◆ ベルジャヤ コーヒー スターバックス
- ◆ ベルジャヤ ロイヤルティカード
- ◆ ベルジャヤ ユニバーシティ カレッジ オブ ホスピタリティ
- ◆ ベルジャヤ タイムズスクエア ホテル
- ◆ インターコンチネンタル ホテル
- ◆ フラマ ホテル
- ◆ メリア ホテル
- ◆ ドーセットリージェンシー ホテル
- ◆ イースタン&オリエンタル レジデンス
- ◆ スイス ガーデン ホテル / レジデンス
- ◆ プルマン クアラルンプール
- ◆ プルマン プトラジャヤ
- ◆ G タワーホテル
- ◆ パークロイヤルホテル
- ◆ グランドミレニアム ホテル
- ◆ ダブルツリー by ヒルトン
- ◆ シェラトン インペリアル ホテル
- ◆ Marinis on 57 Restaurant
- ◆ Marble 8 Restaurant
- ◆ Fuddruckers Restaurant
- ◆ Tony Romas Restaurant
- ◆ Zang Toi Café

- マーケティング
- マーケティング
- マーケティング
- マーケティング
- ホスピタリティ (ホテル)
- ホスピタリティ (ホテル)
- ホスピタリティ (ホテル)
- ホスピタリティ (ホテル)
- ホスピタリティ (ホテル)
- ホスピタリティ (ホテル)
- ホスピタリティ (ホテル)
- ホスピタリティ (ホテル)
- ホスピタリティ (ホテル)
- ホスピタリティ (ホテル)
- ホスピタリティ (ホテル)
- ホスピタリティ (ホテル)
- ホスピタリティ (ホテル)
- ホスピタリティ (ホテル)
- ホスピタリティ (飲食・レストラン)
- ホスピタリティ (飲食・レストラン)
- ホスピタリティ (飲食・レストラン)
- ホスピタリティ (飲食・レストラン)
- ホスピタリティ (飲食・レストラン)

Berajaya University College of Hospitality

インターンシップ先

会社名

部門

- ◆ The Library Café
- ◆ Watami Japanese Restaurant
- ◆ Kenny Rogers Roaster
- ◆ Papa John Pizza
- ◆ Krispy Kreme Doughnuts
- ◆ Berjaya Coffee Starbucks
- ◆ ベルジャヤ ホテル&リゾート
- ◆ ベルジャヤ プロパティ
- ◆ Inter-Pacific Securities
- ◆ 11th Street
- ◆ Cheil
- ◆ Metrojaya
- ◆ Parkson
- ◆ GTI Media
- ◆ Jobs Central
- ◆ MP トラベル
- ◆ Ramsay Sime Darby Health Care
- ◆ Parkcity Medical Centre
- ◆ Ara Damansara Medical Centre
- ◆ Tropicana Medical Centre
- ◆ Econ Medicare (Elderly Care)
- ◆ WQ Park Health & Rehabilitation Centre
- ◆ MD Physiotherapy
- ◆ TAGS Specialist

- ホスピタリティ (飲食・レストラン)
- ホスピタリティ (飲食・レストラン)
- ホスピタリティ (飲食・レストラン)
- ホスピタリティ (飲食・レストラン)
- ホスピタリティ (飲食・レストラン)
- ホスピタリティ (飲食・レストラン)
- ビジネス/マネジメント/ホールディングス
- ビジネス/マネジメント/ホールディングス
- 証券会社
- 小売/百貨店
- 小売/百貨店
- 小売/百貨店
- 小売/百貨店
- メディア/マガジン
- メディア/マガジン
- 旅行会社
- 病院(事務系)
- 病院(事務系)
- 病院(事務系)
- 病院(事務系)
- 介護施設(事務系)
- リハビリテーション(事務系)
- リハビリテーション(事務系)
- リハビリテーション(事務系)

Berajaya University College of Hospitality

インターンシップ先

会社名

- ◆ Wong Architect
- ◆ Petareka Sdn Bhd
- ◆ Red Communications
- ◆ Asia Tropical Films Sdn Bhd
- ◆ Inspedia
- ◆ Pooi Leng Kindergarten
- ◆ Q-Dee Kindergarten

部門

- 建築
- 建築
- T V/映画
- T V/映画
- デジタル アニメーション
- 幼児教育
- 幼児教育

現地情報



クアラルンプール 基本情報

旅券・査証について



観光目的の旅（90日以内の滞在）なら査証は不要。パスポートの残存有効期間は入国時6か月以上必要。E/Dカードは不要です。税関申告書は申告が必要な方のみ提出が必要です。

気候・服装について



年間の平均気温は27～28℃ 熱帯雨林気候で年間を通して雨が降るが、基本的には雨季と乾季に分かれています。雨季は11月から5月。3月中旬以降は雨季から乾季への季節の変わり目に当たり、朝晩に雷鳴をとまなうスコールがよくあります。

暖かいマレーシアでは通気性のいい夏服が良いですが、建物や乗り物内では冷房がきいていることが多いため、薄手の上着をご持参されると便利です。またモスクや寺院などを訪れる場合は肌を露出した服装では観光できない場合があります。

<<平均気温と降水量>>

※気温は℃、降水量はmm

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最高気温	33	33	34	33	33	33	33	33	33	32	32	32
最低気温	23	24	24	24	25	24	24	24	24	24	24	23
降水量	239	182	259	281	186	139	160	157	211	286	333	255

飲料水について



水道からの水は飲まないでください。ミネラル・ウォーターまたはドリング・ウォーターを飲料用としてご利用ください。また日中は暑いので、こまめに水分補給が必要です。

時差について



時差は1時間。サマータイムはありません。東京の正午はクアラルンプールの午前11時です。

通貨・チップ・税金について



通貨単位はマレーシア・リンギット（MYR）
1マレーシア・リンギット = 27.08円 更新日：
2018/12/07

2015年4月1日よりマレーシアでは消費税（GST = Goods and Service Tax）が導入され、マレーシアで購入する物品には6%の消費税が付加されます。外国人旅行者が購入したのものに関して、一定基準を満たしたものに関しては免税システム（TRS）を利用し、消費税の払戻しが可能です。

マレーシアでは、基本的にチップの習慣はありません。タクシーのチップ、ホテルの枕銭も不要ですが、良いサービスを受けた際は、気持ちとしてRM2～3チップをあげることもあります。

言語・電圧等について



国語および公用語はマレー語。英語は準公用語
電圧は240V 50Hz

電気のプラグの形状はほとんどが、3つ穴で平らなピンのBFタイプ。

日本の電気製品とは異なる形状なので、使用するときは変圧器とアダプターが必要になります。



BF type

当情報は2018年12月07日現在のものになります。

マレーシア 海外支店

J T B マレーシア

JAPAN TRAVEL BUREAU [MALAYSIA]
SDN.BHD./JTB Malaysia Office

ようこそマレーシアへ!

グルメ、ショッピング、世界遺産、ビーチリゾートそしてフレンドリーな人々と多彩な文化。まだまだ日本では十分に知られていない魅力いっぱいの国マレーシア。大自然の恵み、世界自然遺産(キナバル公園、ムル国立公園)、世界文化遺産(マラッカ、ジョージタウン)は必見の価値があります。またロングステイ先として7年連続人気第1位に選ばれた国としても有名です。一方、経済面では2020年に先進国入り(1人当たりGDP1万5千ドル)する事を目標に掲げ、マレーシアは東南アジアの中心的な役割を果たして行くと考えられていて日系企業のマレーシア進出も多く目立っています。日マ両国の関係も大変友好的です。マレーシア支店では、団体旅行、視察ツアー、修学旅行など年間1.8万人以上のお客様をお迎えしていますが、近年はMICEビジネスも急増、1500名規模の大型団体の取扱も増えています。これからもイベント・コンベンションの誘致をはじめ、人と人との交流すべてのシーンでお客様に喜ばれる付加価値の高い企画提案を続けて参ります。また修学旅行は年間40校5000人の生徒たちが訪マされ、グローバル交流を果たしています。

JTBマレーシア 支店長

木村 洋介(キムラ ヨウスケ)

2015年11月22日のアセアン首脳会議に於いて、いわゆる「KL宣言」がなされ、いよいよ「ASEAN共同体」が正式に発足しました。マレーシアはその議長国として強いリーダーシップを発揮し、域内6億人、GDP総額300兆円の巨大経済圏の中心となっています。経済関連以外にも、多様な民族性と豊かな自然の魅力で世界中から多くの旅行者が訪れるマレーシア。2016年は国内拠点の拡大と組織力強化による顧客満足度の向上に全社員一丸となって取り組みます。



会社概要

設立年	1990年7月5日
所在地	Unit 16, 05-07 16F, Amoda Bldg, 22, Jalan Imbi, 55100, Kuala Lumpur
電話番号	603-2142-7711 (代表)
資本金	RM500,000
社員数	114名 (2017年4月現在)
実績	2016年 11,044名 2015年 15,938名 2014年 18,886名



クアラルンプール支店



オフィス内

©全ての写真はJTB社員撮影

クアラルンプール 海外支店

JTB マレーシア 徹底比較

JAPAN TRAVEL BUREAU [MALAYSIA] SDN.
BHD./JTB Malaysia Office

- ① 多民族多宗教国家マレーシアは、マレー系(イスラム教)、中国系(仏教やキリスト教)インド系(ヒンズー教)とまさにアジアの縮図。
- ② 各民族の持ち込んだ食文化など、ひとつの国で様々な文化体験が可能です。
- ③ きれいな海と東南アジア最高峰のキナバル山など豊かな自然環境もおすすめです。
- ④ 元来、マレーシアは東西貿易で栄えた港湾から発展した国です。
- ⑤ 海外から訪れるお客様をお迎えしリラックス頂きあるいはビジネスを行ってほしい、そしてお見送りする温かい対応が、国民の根底に流れています。
- ⑥ マレーシアは日本からお越しの皆様にとって最適なゲートウェイです。

過去の緊急対応事例

マレーシアでは、遅刻理由として雨が降っていたからと言い訳をします。日本にお住まいの皆さんは、雨なら早めに出るなり傘を差して来ればと思われると思います。自分も実際そのように思っていました。しかしマレーシアの雨は、突然台風並みの集中豪雨スコールが発生します。傘を差すことも歩けもしません。モノレールや列車も停まります。マレーシアの道路は、トンネルとして利用している普段の道路もスコールの時は、緊急放水路として道路の通行を遮断します。こんな時は、大渋滞が発生します。500メートルの距離を進むのに30分かかったということはよくある話です。マレーシアでは、ガイドもドライバーも雲の流れや色そして風を注意深く観察し、怪しいと思ったら早めに目的地に移動するようにしています。

©全ての写真はJTB社員撮影



JTBマレーシア・ラッピングバス

JTBマレーシアのサービス体制(他社比較) ※2017年4月現在

会社名	クアラルンプール	ペナン	コタキナバル	ランカウイ	備考
JTB	97名	6名	9名	2名	クアラルンプールはジョホールバルを含む
H社	45名	3名	6名	2名	
K社	0名	0名	0名	0名	※委託
N社	3名	0名	0名	0名	※委託(一部)



JTBマレーシア 支店
インバウンドマネージャー
佐々木 伸広
(ササキ ノブヒロ)

マレーシアを始め、シンガポール、インドネシア、マカオでの20年間の海外経験を活かし、お客様のニーズに極力対応出来る柔軟な現地手配を心がけます。現地より斬新な企画提案の発信を心がけます。

A yellow sticky note is pinned to the top left corner of the page with a red pushpin. The word "MEMO" is written in bold, blue, uppercase letters on the note. The background of the slide is white with a blue gradient bar at the top.

MEMO